

Yonago East Weekly



【平和という未来に希望を持ち、ロータリーの出会いを楽しみましょう】

- 創立／1968年4月24日 ● 事務所／米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel(0859)32-5531
- 例会日／水曜日12:30～13:30 ● 例会場／ANAクラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 Tel(0859)36-1111
- 会長／佐田山有史 ● 幹事／船田正一 ● 会報／松浪昭二

出席報告

会員数 108名
出席数 76名 欠席数 26名
出席免除会員 6名
荒川(雄)君 杉原(弘)君 新納君
宮本(守)君 高橋(孝)君 小谷君
出席率 75.7%

ビジター

メイクアップ

佐田山 有史君 (4/8 軽井沢RC)

今週のお祝

(主・夫人誕生日)

2日 高田君 5日 中村君 6日 長田君 7日
岩崎浩君15日 諸遊君 16日 鷺見(康)君 18日
山崎君 19日 荒川(雄)君 23日 梅田君 26日 秦野君

スマイルBOX 24,000 円 (990,000 円)

創立記念日祝：尾沢(裕)君

主・夫人誕生祝：荒川(雄)君 梅田君 岩崎(浩)君
中村君 高田君 秦野君 諸遊君 鷺見(康)君
山崎君

❖4/7～5/26まで米子市美術館にて全国で話題のサトウ・ケンジ展「奇界/世界」を開催しています。世界中の写真を通じて歴史・文化などをお楽しみ頂けます。ぜひ、足を運んでみてください。高橋(宏)君

＜幹事報告＞

- (1)米山功労者 第1回塩谷眞司君
- (2)第17回 米山功労クラブ感謝状をいただきました。
- (3)2022-23地区活動報告書配布
- (4)名刺にQRコードが付き、次年度分より対応しております。



【会長挨拶】

本日の卓話は元王子製紙米子新労働組合の執行委員長をされていた吉岡さんを招いております。吉岡さんが現役の頃、我々米子東ロータリークラブに渡邊則利 元・王子製紙 米子工場 取締役工場長がおられました。1995年入会で1999年まで4年間在籍されていましたが、当時同じメンバーで私も雑談の中で王子製紙の野球部のことを聞いたことがあります。

当時、渡邊工場長は、野球部の費用が年間2億円かかる、冬には宮崎にキャンプに行く、

しかし、岡山県の三菱自動車あるいは川崎重工にはいつも予選で負けて、都市対抗野球は出られない、と言われ、王子製紙としては重荷を感じていたようでした。そこで今日来られた吉岡さんが総監督ということで任命されまして、野球部を指導するわけですが、この直後、米子東高出身の宮本洋二郎さん、巨人、広島、南海を経て、最後には広島東洋カープのスカウトをされたようですが、宮本さんと、名監督といわれた広島東洋カープの古葉竹識元監督を呼んで、王子製紙野球部の練習を見てもらったそうです。ここからの話は、吉岡さんの話を、当時20年前に聞いた話を思い出してお話しますが、古葉監督そして宮本さんからは、メダカはメダカであんたが頑張っってなんとかフナ・コイより小さい形にはなっているが諦めなさい、というようなことを言われたと聞いた記憶があります。吉岡新監督の下で、一時は強くなりましたけれども、結局都市対抗には出られず野球部を解散したということ言われたことを思い出しました。野球評論家の張本勲さんが、足が速いのと歌がうまいのは生まれたときから決まっていると、というふうにも言われておりました。人はその性格によっていろんなものがありますけれども、特にスポーツや芸術というのは、生まれたときから、だいたい持っておられるということではないかなというふうに思います。30年前にタナベ経営の田辺昇一さんにズバリ、中小企業の経営者が成功するには?と聞いたことがあります。田辺昇一さんはやはり性格が大事だと、性格が仲間を作り、性格が友人を作ると、そういう仲間作りが大事だと。性格と仲間環境、そして師匠との出会い、最後には強い意志だとおっしゃられました。私たち米子東ロータリークラブメンバーはこの4つとも兼ね備えているのではないのでしょうか。



世界に希望を生み出そう

世界に希望を生み出そう
CREATE HOPE in the WORLD

